

整理番号	HT29187	分野	医歯薬学・化学	キーワード	製薬、界面活性剤
------	---------	----	---------	-------	----------

研究機関名	新潟薬科大学				
プログラム名	「界面活性剤」の威力・不思議な力を体験しながら良い薬を作るときの工夫を学ぼう！				
先生(代表者)	飯村 菜穂子(いいむら なほこ) 薬学部・准教授				
自己紹介	<p>薬の有効成分を原末そのまま医療の現場で使うことはほとんどなく、様々な患者さんにあわせ、患者さんが飲みやすく、使いやすい「特別な形」(剤形:たとえば錠剤、カプセル剤、注射剤、軟膏剤など)にして使用されます。そのための技術について考える学問が製剤学です。現在、その領域において、患者さんが安心して使用でき、さらにあまり薬を使うことを負担に思わないような便利な薬をつくる技術の開発を行っています。そしてその新しい技術を使って新しい機能性をもつ医薬・化粧品材料の開発を行っています。</p>				
開催日時・募集対象	平成 29 年 8 月 1 日(火)	受講対象者	中学生 高校生	募集人数数 中学生10名 高校生20名	
集合場所・時間	新潟薬科大学	(集合時間)	10:30		
開催会場	新潟薬科大学(新津キャンパス) 住所:〒956-8603 新潟市秋葉区東島 265-1 アクセスマップ URL: http://www.nupals.ac.jp/about/access/				
内 容					
<p>「界面活性剤」と聞くとどんなことを連想しますか?「食器を洗うときに使う洗剤のことでしょ!」また、「シャンプー!ボディソープ!」と答える人は多いのではないのでしょうか。いえいえ、それだけの働きではありません。実はその用途は幅広く、私達の暮らしにもっと深く関わっている物質なんです。例えば、料理を美味しくしたり、使用感の良い何だか癒される化粧品をつくることだってできます。そしてさらには薬をより良く効かせたり、薬を色々な形に変えることにも役だっているんです。今回、薬をつくる、薬を効かせるときに大変重要な役割を果たす「界面活性剤」の知られざる威力を体験してみましよう。</p>					

スケジュール		持ち物
<p>【送迎バス(時刻は予定です)】</p> <p>9:30 新潟駅南口ー10:10 本学</p> <p>新津駅東口キャンパスー本学(スクールバス運行スケジュールで運行予定)</p>		<p>筆記用具</p> <p>タオル</p>
		特記事項
時間	内容	
10:00～10:30	受付	
10:30～10:50	開講式、オリエンテーション、スタッフ紹介、スケジュール説明、 <u>科研費の説明</u> 、「ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ」の説明	
10:50～11:00	休憩	
11:00～11:45	講義「薬をつくるための様々な工夫ー製剤化サイエンスー」	
11:45～12:45	実施者及び大学生(実験協力者)と一緒にフリースーク(軽食)	
12:45～15:00	実験「界面活性剤」の威力・不思議な力を体験しながら良い薬を作るときの工夫を学ぼう!	
15:00～15:30	クッキータイム(実験データの解析と各グループでの実験結果を眺めながら実施者、大学生との考察、意見交換、交流、大学研究室の見学)	
15:30～16:15	修了式(<u>未来博士号授与</u> 、 <u>アンケート記入</u> 、記念撮影)	
16:15	終了・解散	
<p>【送迎バス(時刻は予定です)】</p> <p>16:20 本学ー17:00 新潟駅南口</p> <p>本学-新津駅東口キャンパス(スクールバス運行スケジュールで運行予定)</p>		

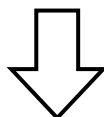
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名 :	新潟薬科大学・事務部教務課
住所 :	新潟市秋葉区東島 265-1
TEL 番号 :	0250-25-5000
FAX 番号 :	0250-25-5021
E-mail :	edu@nupals.ac.jp
申込締切日 :	平成29年7月 26 日(水)

※当プログラムは先着順にて受付を行います。本学HPから専用WEBでの申込となります。

《プログラムと関係する先生（代表者）の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
飯村菜穂子	若手研究 (B)	16750167	H16-18	界面活性剤を利用した安全性の高い安定な色素沈着治療薬の開発
飯村菜穂子	基盤研究 (C)	19550187	H19-20	皮膚疾患治療、アンチエイジング効果をもつ薬剤開発とその経皮吸収促進
飯村菜穂子	基盤研究 (C)	15K08861	H27-29	多剤併用に伴う製剤的物性変化と薬剤の適正使用に関する研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。